



広報

ひゅうか

おもな内容

■全国伝統地名市町村連絡会議総会開かれる、市民講演会…2,3ページ ■お年寄りや子供を火災から守ろう、濰坊市で日向市物産・風物展…4,5ページ ■みんなのページ/私の趣味、日向っ子ほか…6,7ページ ■フォトニュース、図書館においてよほか…8,9ページ ■伝言板…10,11,12ページ

'90
10
(NO.426)

平成2年10月20日発行

編集/日向市役所企画課 日向市本町10番5号 ☎52-2111



岩國哲人出雲市長

『うるおいと生きがいのあるまちづくり』
市民講演会
 全国伝統地名市町村連絡会議に出席のため来市された、岩國哲人出雲市長を講師にお迎えして、「郷の論理——国際化時代と地方の役割」と題して講演をしていただきました。会場には、市内外から約八百人の聴衆が詰めかけ、国際経済人として著名な氏の講演に、熱心に耳を傾けていました。氏は、世界最大の証券会社メリル・リンチ社の上席副社長から人口八万人の地方自治体の長へと異色の転身をされたかたで、「行政は最大のサービス産業だ」という持論をもとに次々と新施策を打ち出し注目されています。講演の要旨は次のとおり。

国際化時代——世界史の勉強が大切

いま、国際問題として、イラクのクウェート侵攻に対して多国籍軍が守ろうとしているが、日本がどこかの国に攻められたら、守ってくれる国があるだろうか？ ないと思う。なぜなら、クウェートには原油があるが、日本は外国から見ると資源がないから価値が低い。世界は日本を見捨てても、日本は世界を見捨てることはできない。その他、貿易摩擦の問題もある。金融の自由化に始まり、今や国境なき時代といわれている。この国際化時代を生き抜くためには、日本人はもつと世界史を勉強すべきだ。

行政は最大のサービス産業

行政は最大のサービス産業だというのが私の持論。出雲市で一番よい会社はと聞かれたら、それは市役所ですと市民にいわれたい。そのために、待つだけでなく攻めのサービスを実施す

るなど、職員の意識改革を進めている。市が発展するには、市農工商が大切。市役所、農協、商工会議所が協力すれば、市は発展する。その意味からも、市役所は市民に役立つサービス産業だと思っている。

日本は木と紙の文化 木を大切にすることで 樹医制度作る

それと、三十年間の海外生活を通して、西欧は石の文化であり、日本は木と紙の文化であると思っている。それで、木を理解し愛していく教育を進めている。まず校舎の木造化、木の塗り絵ブック作りである。また、植林と間伐に補助金を出すようにし、木を大切にするために樹医制度を作った。このほか、女子短大の設置や、総合福祉カードの導入も手掛けている。

大学の先輩であり、経済界の先輩から「経(経営)は行(ぎょう)なり」ということを教わったが、行政を経営するようになって、その意味がわかるようになった。私は、毎日が行だとおもっている。市長の任期は四年。すでに五百四十五日の行は終わった。残り九百何日を一所懸命やりたい。四年間で十年分の仕事をやるつもりだ。

11月10日・24日(第2・4土曜日)は市役所は休みです。

※第2・4土曜日以外の土曜日は、午後12時30分まで業務を行ないます。

全国伝統地名(旧国名)市町村連絡会議総会開かれる

十月二日、三日日向市で全国伝統地名(旧国名)市町村連絡会議が開催されました。この会議では、元年度の事業報告、決算報告、二年度事業計画、予算が決められたあと役員改選が行われ、三樹博市長が会長に選任されました。この連絡会議は、伝統地名(旧国名)……日向の国の日向市、出雲の国の出雲市……などを名称とする市町村が、観光・物産の紹介などによる相互交流及び共同事業を通じて友好を深めることにより、各地域の振興に貢献することを目的に昭和六十一年に設立されたものです。旧国名を名称としているのは、青森県むつ市、秋田県羽後町、福島県いわき市・岩代町、千葉県下総町、長野県信濃町、石川県加賀市、福井県越前町、岐阜県美濃市、三重県志摩町・伊勢市・伊賀市、滋賀県近江町、京都府丹波町・丹羽町・山城町、大阪府摂津市・和泉市、兵庫県淡路町・播磨町、岡山県備前市・備中町・美作町、鳥根県出雲市・

豊前市、佐賀県肥前町、宮崎県日向市、鹿児島県大隅町・薩摩町の十五市二十一町です。これらの市町が、相互に連絡、協議及び交流を行うことにより、へ地方の時代」にふさわしい地域社会づくりを進めていくこととしています。共同で行う事業として、全国伝統地名(旧国名)市町村ガイドブックの発行や、旧国名市町村観光物産展を開催しています。また、市町村交流の促進をはかり、あわせて、広く伝統地名市町を知っていただくことを目的として、旧国名市町村回遊記念事業を行っています。ガイドブックをお求めになり、旧国名のま

ちを巡ってスタンプを集めていただくことにより、一〇カ国、二〇カ国、三六カ国回遊記念品を贈呈します。皆さんも挑戦してみませんか。ガイドブックは、市企画課にあります。



お年寄りや子供を火災から守ろう

十一月から三月にかけては、一年のうちで最も火災の多い季節です。

今年も十一月九日(金)から十五日(木)まで、「まず消そう 火への鈍感 無関心」を統一標語に、秋の全国火災予防運動が行われます。

六分間に一件の割合で火災発生

約5万6千件——これが平成元年中に全国で発生した火災の件数です。時間にすると、ほぼ六分間に一件の割合で火災が起こっていることになります。

また、火災による死者は、千七百四十七人で、一日当たり五人もの尊い生命が失われたことになりました。

死亡原因の約三割が「逃げ遅れ」

火災で亡くなる人の三人に一人は、「逃げ遅れ」によるものですが、「逃げ遅れ」の原因としては、次のようなことが考えられます。

▼火災に気付いたときには火災にまかれ、逃げ道がなかった

か、まったく気付かなかった。

▼判断力に欠けていた(泥酔など)か、あるいは体力的な条件が悪かった(病弱など)

▼火の回りが早く、ほとんど避難できなかった。

▼逃げれば逃げられたが、逃げる機会を失った(消火しようとしていて煙にまかれるなど)

▼避難行動に入っていたが、逃げ切れなかった。

こうした「逃げ遅れ」を防ぐには、何よりも早く火災に気付くことです。とはいえ、火災はわたしたちが目覚めているときばかり起こるとは限りません。事実、焼死する事故が多いのは寝ている間の午前一時ごろから明け方四時ごろにかけてです。そこで、火災の「見張り番」ともいえる「火災報知機」を取り付けるのも一つの方法です。

死傷者は 幼児とお年寄りが多い

放火自殺者を除いた火災による死傷者を年齢別の割合で見ると、六十五歳以上のお年寄りとお年寄りの割合を示しています。お年寄りの場合は、寝たばこの不始末から就寝中に寝具に火が燃え移り、煙に巻かれるケースや、一人でたき火をしていて着物に火がつき、体が不自由なために消すことができなかったなど、悲惨な例がみられます。

一方、幼児の場合は、親の留守中に火災が発生し、逃げ出せ



まず消そう 火への鈍感 無関心



なかったなどの痛ましいケースが報告されています。

お年寄りや子供、体の不自由な人、病人を火災から守るためには、家族はもちろん隣近所の援助や協力が大切です。

幼児やお年寄りだけを残して外出するのは、できるだけ避けたいものです。やむを得ない場合は、必ず隣近所に一声かけて出かけるようにしましょう。

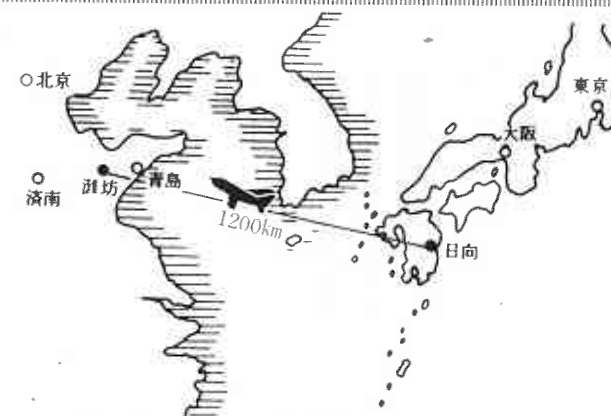
十一月九日は、
「一九番の日」
「一九番」は、落ちて正しく

廃物利用の作品展

市内の小学生が夏休みに作った「廃物利用の作品」です。みなユニークな作品ばかり。作品は、市民課のロビーに展示中です。ぜひご覧ください。

廃物利用の作品一覧表

<1年生>	さとうけんいち	「きしゃ」	塩見小
	たむらとしき	「たこ」	富高小
	やきたみき	「しりとり」	細島小
<2年生>	岩倉唯一	「ふね」	塩見小
	黒田真孝	「車」	富高小
	小菊玉和	「ヘリコプター」「えんぴつたて」	細島小
<3年生>	清松としみ	「キャンプ」	塩見小
	児近玉治	「自どう車」	富高小
	さとううみ	「つりばし」	細島小
<4年生>	山本けいすけ	「ふでたて」	塩見小
	山本まこ	「ゆうびんうけ」	富高小
	河野仁	「牛にゅうパックのいす」「かさ」	細島小
<5年生>	玉田中元	「貯金ばこ」	塩見小
	田中元政	「えんぴつ立て」	富高小
	小兒近寺	「ゴルフ練習場」	細島小
<6年生>	小兒近寺	「メモボード」	塩見小
	小兒近寺	「貯金箱」	富高小
	小兒近寺	「小皿」	細島小
<7年生>	小兒近寺	「花びん」「小物入れ」	塩見小
	小兒近寺	「ソーイングボックス」	富高小
	小兒近寺	「ふでいれ」	細島小
<8年生>	小兒近寺	「ブローチ」	塩見小
	小兒近寺	「小物入れ」	富高小
	小兒近寺	「なべすけ」「小物入れ」	細島小



昭和五十八年から交流を深め、昭和六十一年二月に友好都市締結をした潍坊市で、今年二十二年から二十八日まで「日向市物産・風物展覧会」が開催されています。

これは、潍坊市との友好都市締結一周年を記念して、昭和六十二年五月、日向市で「中国潍坊市物産展」を開催したのをうけて、今回は、潍坊市で日向市物産・風物展を開催することによって、一層の相互理解と友好を深めることを目的に開かれるものです。



物産・風物展のシンボルマーク

中国山東省潍坊市で

日向市物産・風物展覧会

この物産・風物展覧会には、三樹博市長を団長とし、是沢芳男市議会議長、星野孝商工会議所専務を副団長とする訪中(中国)市議會議員五人、市職員三人、日中友好協会代表一人、計十二人が出席、友好・交流を進めることにしています。

会場では、潍坊市が買いつけた商品が展示販売されるほか、ビデオや写真パネルなどによって、日向市を紹介することになっています。

第26回 日向市総合文化祭プログラム

編集の都合で10月28日以降のプログラムしか掲載していません。ご了承ください。

■体育部門

種 技	期 日	会 場
グレートボール	11月1日	お倉ヶ浜総合公園多目的広場
柔 道	11月3日	日向勤労青少年体育センター
陸 上	11月3日	大王谷運動公園陸上競技場
弓	10月28日	大王谷運動公園弓道場
サ ッ カ ー	11月3日、11月25日	お倉ヶ浜総合公園多目的広場 日向工業高校グラウンド
ボウリング	11月4日	マルセンボウル日向
卓 球	11月4日	日向勤労青少年体育センター
ソフトボール	11月4日、11日	お倉ヶ浜総合公園運動広場
テニス	11月4日、11日	お倉ヶ浜総合公園多目的広場
軟式庭球	11月4日、11日	お倉ヶ浜総合公園庭球場
なぎなた	11月10日	日向市武道館剣道場
空 手	11月23日	日向勤労青少年体育センター
テニ ス	11月23日、25日	お倉ヶ浜総合公園庭球場
バレーボール	11月25日、12月9日	日向勤労青少年体育センター 陸
四半的弓道	12月9日	金ヶ浜ドライブインテニスコート場

■文化部門

行 事	期 日	会 場
日向市書道協会書道展	11月2日～5日	文化交流センター
日向書美会書道展	"	"
日本習字財団日向愛好会書道展	"	"
日向市美術協会作品展	"	"
日向人形教室作品展	"	"
水元手芸愛好会作品展	"	"
青い鳥作品展	"	"
日向市華道連盟諸流生花展	"	"
日向写真協会写真展	"	"
横山パッチワーク教室作品展	"	"
日向はまゆうひまわり・老歌・俳句・短歌作品展	"	"
日向市茶道連盟各流派同茶会	11月3日	中央公民館
日向秋香菊・菊花展示会	11月3日～7日	市役所玄関
県民謡会日向支部李民謡民舞発表会	11月4日	中央公民館小ホール
県教職員退職会日向地区創作作品展示会	11月9日～11日	日向寿屋3F展示場
日向寒蘭同好会寒蘭花の展示大会	11月11日～12日	"
日向市観世流謡曲同好会秋季謡曲大会	11月18日	はまぐり荘
日向市民俳句大会	11月18日	中央公民館 レクレーション室
第12回日向市合唱祭	11月25日	中央公民館小ホール
8ミリビデオ作品発表会	11月28日	中央公民館視聴覚室
第12回日向市民吹奏楽団定期演奏会	12月2日	文化交流センター
日向ボランティア・フォークコンサート	12月9日	中央公民館
日向門川おやこ劇場影絵劇「スイミー」	12月16日	青少年体育センター
日向市文化連盟祭	1月20日	中央公民館小ホール
第3回ドラムカーズ肉声コンサート	1月26日	"
藤本流三味線・秀夫美花会新春発表会	1月27日	文化交流センター

スケジュールがかわる場合があります。市社会教育課(市内2425)で確認を!

献血は心の贈りもの

11月のスケジュール

1日(木)	旭化成日向化学工場	10:00~15:30
15日(木)	西日本システム建設株式会社	10:00~12:00
	大 一 擦 染	13:30~14:30
25日(日)	富島運送株式会社	15:00~16:00
	美々津運動広場	9:00~15:30
	(日向市消防団協力)	
27日(火)	日本カーフェリー	10:00~12:00
	秋田木材機械製作所	13:30~16:00
	(日向東ロータリー協力)	
30日(金)	財光寺中丸商店駐車場	10:00~16:00
	(日向ロータリー協力)	

9月中の交通事故<日向市分>

()内は先月比

発 生	死 者	負 傷 者	物 損 事 故
12件	0	13人	127件
(-10)	(-2)	(-15)	(-22)

—「止まって確認」無事故に挑戦—

家屋を取り壊したら届け出を

今年、新築、立ち退き、その他の理由で家屋を取り壊された場合は、税務課資産課税係へ届け出をしてください。

この届け出がないと、固定資産課税台帳に残ったままとなり、いつまでも課税される場合があります。

くわしくは、市税務課(☎内線2113・2114)へ。

サラリーマンの奥さん忘れていませんか

年金3号届

昭和61年4月から新しい年金制度がスタートし、サラリーマンの奥さん(配偶者が厚生年金や共済年金に加入していて、被扶養者になっている奥さん、またはご主人)は、「第3号被保険者」という資格で国民年金に加入することになりました。

第3号被保険者は、保険料を納める必要がありません。また、ご主人の給料から奥さんの分まで天引きされるわけではありません。

大変お得な資格ですが、市に届け出(3号届)をしないと認められません。また、2年を経過した分についても認められませんので、第3号被保険者の資格が得られたら速やかに3号届をしてください。

*事業所がしてくれるとは限りません。届け出には、健康保険証やご主人の厚生年金手帳および印鑑を持参してください。

くわしくは、市民課(☎内線2137)へどうぞ。

ふおとにゆーす



▲いさひき日向、輝け女性

第1回日向市女性フォーラムが9月30日中央公民館で開かれました。会場は満員で、NHKアナウンサー広瀬久美子さんの「女の人生度胸したい」というテーマの講演に聞き入ったあと、5分科会に別れて討論が行われました。



▲愛媛県伊予市長から「姫だるま」の贈呈

第5回全国伝統地名(旧国名)市町村連絡会議総会が、10月2日、3日開かれましたが、これに出席するために来市された、愛媛県伊予市の岡本要市長から三樹博市長に「姫だるま」が贈られました。



☆広報ひゅうがに載った写真をさしあげます。前もって係までお電話を!

☆みなさんの身近な話題、ホットなニュースを係までお寄せください。

広報 ひゅうが



▲最高齢表彰

9月29日から10月2日まで滋賀県で行われた、第3回全国健康福祉祭びわこ大会で、卓球に出場した日向市の柏田熊蔵さん(85歳)が「最高齢出場者」として、開会式で「かいつぶり賞」、閉会式で「敢闘賞」を受賞され、5日、三樹市長に受賞報告をされました。



▲1番第1ゲート通過

10月16日・17日の2日間にわたって、第1回「日向岬グリーンパーク・ゲートボール九州大会」が盛大に開催されました。この大会には、九州各地から110チーム800人余が参加し、秋晴れのすばらしい天候の下、ゲートボールを通じて、お互いの親睦を深めていました。開会式のあと、始球式が行われ、大会会長の三樹博市長、大会実行委員長の原田和明さん、来賓の足利芳男市議会議長がみごと「第1ゲート通過」と、参加者から盛んな拍手がわき起こりました。



▲大きくってネ

富島河川漁協は、10月5日、赤岩川と塩見川にコイの稚魚9,000匹、フナの子魚6,000匹を放流しました。魚族の保護・増殖と、河川美化を目的に毎年放流しているもので、今年も財光寺幼稚園のよい子たち70人が、「早く大きくなってネ」と声をかけて放流をお手伝いしていました。

★連絡先/市企画課・広報統計係 ☎52-2111内線2213

雇用保険「さわやか受給」推進月間

ルールを守って正しい受給を

雇用保険の失業給付を受けている人は、正しい申告をしていますか。仕事に就いたにもかかわらず、申告せずに失業していると偽って、不正に失業給付を受けるなどといった不正行為が、依然として後を絶たないのが現状です。

求職活動を行う場合の援助金

雇用保険の失業給付は、労働者が失業した場合、その人の生活を安定させ、求職活動に専念できるように、また、早期に再就職できるために支給されるものです。また、離職すれば、必ず支給されるものではありません。求職活動を行う場合にのみ、それを援助するために支給されます。

この失業給付は、労働者および雇用者が負担する保険料や、国の税金でまかなわれています。

不正行為には倍額返還などの重い処分

不正受給とは、本来、失業給付を受けられる状態にないにもかかわらず、虚偽の申告そのほか

不正な手段によって、失業給付の支給を受けることをいいます。例えば、次のような事例が挙げられます。

- 就職や就労の事実を隠したり、偽った申告をしたたりする
- 就職や離職の事実がないのに、架空の届け出や申告を行う
- 内職や手伝いをして得た収入を隠したり、偽った申告をしたたりする
- 失業の認定を他人に受けさせ、虚偽の記載をした離職票を用いる
- 各種証明書を、偽造または改ざんして提出する

こうした不正行為は、コンピュータによる検出や安定所の調査、さらには外部からの情報提供により必ず発見され、不正受給金の倍額返還などの重い処分を受けます。しかしこのような不正は、なかなか減りません。

労働省では、十一月を「雇用保険「さわやか受給」推進月間」と定めています。受給資格者および事業主をはじめ、広く皆さんに雇用保険制度を正しく理解していただき、ルールを守って受給するよう、啓発活動などを行うのが目的です。

一冊の興奮、一冊の感動

十月二十七日から十一月九日まで、読書週間です。何を讀んだらいいかわからなくて……というかた、ぜひ図書館においでください。「心に残った一冊」と題して本の展示をします。

図書館下

新刊情報 お3つ4つ

〈児童向け〉

▽なつのしっぽ▽魔法のアイロ
▽西風号の遭難▽あそびの大宇宙1・2▽ゆかいなゆうびんやさん▽バイバイベイベー▽魔法たちのパーティー▽とっておきの夢しよって▽なぎさの愛の物語▽三銃士——ほか

〈一般向け〉

▽過ぎゆく日暦(松本清張)▽小さなやわらかい午後(椎名誠)▽高校中退(西里治)▽熱血ボ

読書週間まつり

と き 10月28日午後1時30分
ところ 図書館第二閲覧室
おはなし・びゅんびゅんごまをつくろう・ゲーム、クイズ
小学生以下の子供なら参加は自由です。みんなおいでよ。

ンちゃんが行く! (山田詠美)

▽明治を彩った妻たち(阿井景子)▽文学部唯野教授(筒井康隆)▽ストロベリー・ロード(石川好)▽渇水(河林満)▽いのちの小さな声を聴け(水上勉・灰谷健次郎)▽身分帳(佐木隆三)▽消えた人々(佐野洋)▽額田王の暗号(藤本由加)▽涯の鷺(西村寿行)——ほか

・開館時間 平日が午前9時半から午後5時半まで。土・日は午前10時から午後5時まで
・休館日 毎週月曜日と毎月1日・祝日も



11	日	月	火	水	木	金	土
	*	*	*	*	1	2	③
4	5	6	7	8	9	10	
11	⑫	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	⑬	24	
25	26	27	28	29	30	*	

お知らせ

11月12日(月)は市役所は休みです

即位礼正殿の儀が行われる11月12日が、国民の祝日に関する法律に規定する休日になりましたので、市役所も休みになります。

●最低賃金を改正

10月26日から県の最低賃金が「日額3,737円」「時間額468円」に改められます。

最低賃金は、パートタイマー、アルバイトなどを含むすべての労働者に適用されますので、事業主は同額以上の賃金を支払わなければなりません。

肉製品・乳製品製造業など10業種については、産業別最低賃金が定められています。

くわしくは延岡労働基準監督署(☎0982-34-3331)へ。

●保留地を分譲

梶木土地区画整理地内の保留地をつぎの要領で分譲します。

対象 ■どなたでも

分譲区画 ■20区画

分譲方法 ■一般公募(申し込み順)

受付期間 ■11月1日から

問い合わせ ■市都市計画課区画整理係(☎内線2617)

●市営墓地のご利用を

所在地 ■塩見・新財地 城山墓地
区画面積 ■4平方メートル9基他

●伝言板

『税』——社会を維持する会費です。

11月11日～17日/税を知る週間

国や地方公共団体は、私たちが豊かで安定した暮らしができるように、幅広い活動をしています。

私たちが納める税金は、国や地方公共団体が活動をするための大切な財源であり、私たちが生活の向上と安定を願う限り、どうしても負担しなければならない共同社会を維持するための会費なのです。

「税を知る週間」は、国民生活に深いかかわりをもっている税について、その仕組みや使われ方などを広くみなさんに知っていただくために設けられているものです。

今年とはくに『暮らしを支える税』をテーマに税の意義や役割を正しく理解し考えていただけるよう、いろいろな行事を行います。

★税務相談お受けします

熊本国税局の税務相談室は、週間中の11月9日、日向商工会議所で、国税に関するどんなことでも相談に応じます。時間は午前10時から午後4時までです。お気軽にご利用ください。

また、県税・市税についての相談は、県税事務所(☎52-4148)、市税務課(☎内線2115)でそれぞれ受け付けています。ぜひどうぞ。

使用料 ■1平方メートル当33,000円

受付期間 ■11月1日から16日まで

対象 ■市内に住んでいるかたで、墓地がないため遺骨を家や寺又は納骨堂に安置しているかたや、改葬(市外から)するため墓地を必要とするかたなど。

必要書類 ■①墓地使用許可申請書(健康管理課にあります) ②住民票抄本(1通) ③印鑑
区画決定 ■11月30日(金)午前9時30分
申し込み・問い合わせ ■市健康管理課(☎内線2156～2158)へ

●紙おむつサービスをします

市では、訪問看護等在宅ケア総合推進モデル事業の一環として、紙おむつサービスを実施します。

対象は、在宅者であり、失禁状態で常時おむつの使用を必要とするかた。

ただし、前年度所得額が非課税世帯のかたを優先します。課税世帯のかたは、実費負担があります。

支給枚数は、一日当たり4枚をめどとしますが、対象者数により変更することがあります。

お申し込み・問い合わせ ■市健康管理課(☎内線2180)へどうぞ。

●「白い粉」の撲滅にご協力を

麻薬・覚醒剤はみなさんの平和な生活を破壊します。この恐ろしい白い粉は、すべて外国から不正に持ち込まれており、これを水際で取り締まってい

るのが「税関」です。

白い粉の密輸入を阻止するため、あなたのご協力をお願いします。見たこと・聞いたこと、どんな小さなことでも税関に通報してください。

連絡は細島税関支署(☎52-2718)へ。

●青年海外協力隊員

秋募集説明会を次のとおり行います
日時・会場 ■11月14日：延岡市社会教育センター
11月15日：みやざき会館
11月16日：都城総合社会福祉センター

資格 ■満20歳から39歳までの日本の青年男女(約1,000名)
派遣地域 ■アジア、アフリカ、中近東、中南米、中国、など47カ国
派遣部門 ■農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ等(150職種)
説明内容 ■映画(現地隊員の活動記録) 帰国隊員体験報告 一般説明及び相談会

問い合わせ ■宮崎県国際交流課(☎0985-26-7004)

●あっせんします

1991年版県民手帳

市統計協会は1991年用の県民手帳をあっせんしています。

手帳は大型(14.5×8.8センチ/金茶) 小型(12.9×8.4センチ/エンジ)で、価格はいずれも400円。発行は11月上旬の予定です。

申し込み・問い合わせは、同協会事務局(市企画課/☎内線2213、2214)へ。

●市役所の代表電話番号は52-2111番です

●パートタイム労働旬間

11月1日～10日

宮崎婦人少年室では、次の旬間行事を実施します。

パートタイマーダイアル相談
と き ■11月6日 9:00～19:00
受付電話 ■(0985) 25-5531

パートタイムで働いているかた、パートタイマーを雇っているかた、今からパートタイムで働こうと思っているかたなどのパートタイム労働に関する相談をお受けします。

パートタイム雇用労務管理セミナー
と き ■11月9日 13:30～16:00
と ころ ■みやざき会館

内 容 ■講演「パートタイム労働指針と就業規則」ほか

参加申込は、宮崎婦人少年室(0985) 25-5531へ。

もよおし

●第4回レクリエーション祭

スポーツの秋です。『健康で生きるよろこび』を合言葉に、親子でグループでぜひご参加を。

日 時 ■11月18日、午前9時受付9時半スタート

参加資格 ■健康なかならどなたでもOK。1チーム3～6人で編成。

内 容 ■グランドゴルフ、インディアアカテニス、砂浜マラソン、チャレンジ・ザ・ゲームほか

集合場所 ■お倉ヶ浜運動公園
主 催 ■市教育委員会

持ってくるもの ■弁当、水筒、タオル、帽子など。

問い合わせ ■市社会教育課(☎内線2455、2456)

●'90フィッシングジャンボリー

目 的 ■自然環境を守るために釣り場の清掃を行い、併せてマナーの向上、相互の友好、魚族の増殖をはかる。

開 催 日 ■11月11日、荒天のときは11月18日。

場 所 ■市内一円(イクイバエから七ツバエの間。地磯を含む)

参 加 料 ■1,000円(保険料、賞品代を含む。)

参加資格 ■どなたでも(中学生以下は保護者同伴。)

参加条件 ■①保険金以外の責任は一切

負いません。②必ず釣り場の清掃をして、検量場所へ持ち帰る(可燃物は釣り場で焼却)。③協賛渡船をご利用のかたは、検量券を提示してください(割引可)。

部 門 ■メジナ、チヌ、タイ、イシダイ、イサキ、ヒラマサ、ハギ——など12部門。

検量時間 ■午後3時から午後6時まで
検量場所 ■①みなと丸(美々津) ②長栄丸(幸協) ③飛鳥丸(畑浦) ④富丸(細島)——の各船着場。地磯、船

釣りは最寄りの検量場所
抽 選 会 ■当日行います。参加券に賞品が当たる抽選券がついて

いますので、必ず住所・氏名・電話番号を記入して販売者

か事務局に出してください。

赤い羽根共同募金運動



共同募金(10月1日～12月31日)

引換期間 ■当日受け取れないかたは、11月22日午後5時までに市農林水産課へ引換券を持参して引換えてください。

そ の 他 ■①救命衣、磯靴は必ず着用して、安全第一を心がけてください。②単独行動はせず退く勇気を持ちましょう。

問い合わせ ■大会事務局(市農林水産課/内線2314)

これからは、鍋料理のおいしい季節になります。

鍋料理に土鍋はつきものです。ところが、土鍋は重たく、質の柔らかい焼き物なので、ちよつとした不注意でもヒビが入り壊れやすいので、扱い方に気を使います。

新しく買った土鍋は、まず火に慣らしましょ

う。土鍋にたぷりと水を

入れ、トコ火でゆつくり沸かします。最初から、強火にしないことです。水の代わりにお米のとぎ汁を使うと、土鍋特有の土臭さが抜けます。このほか、茶ガラを入れて煮立て、臭みを取る方法もあります。煮立ったら、そのまま冷やします。最初

にこうしておく

と、土鍋が火に

慣れたまま火にかけない

ぬれたまま火にかけない

土鍋の扱い方

火にかけると、ヒビ割れの原因になります。土鍋を洗って、そのまま火にかけないように、外側の水気をよくふき取るのを忘れないようにしましょう。また、火加減は初めから強火にしないで、弱火からしだいに強火にします。火から下ろしたときに、ぬれたものの上に直接お

慣れて丈夫になります。

土鍋の外側は、素焼きのため

もろいものです。水にぬれたま

のも禁物です。

土鍋は、使っているうちにヒビが入ってきます。多少のヒビ割れなら、土鍋でおカエを煮るか牛乳を沸かすと、細かいヒビにでんぷん質やたんぱく質がしみ込み、接着剤の役目をするため、ヒビ割れが大きくなるのを防いでくれます。

使い終わった土鍋は、中をきれいに洗って、外側や鍋の底を、力を入れてゴシゴシ洗うと、ヒビ割れの原因になります。

土鍋は、乾燥した場所にしまっておくこと。湿った場所におくと、嫌なにおいがつくことがあります。

人口と世帯

10月1日国勢調査が実施され
現在集計中ですので集計終了
後にお知らせします。

納税メモ(11月)

水利地益税 2期

国民健康保険税 5期

納税で住みよい日向のまちづくり

ゆとり創造月間

元来、日本人は、忙しいことが美德という意識があります。これが、日本人の勤労性につながっているといえます。日本が経済大国となり、賃金もほぼ欧米主要国並みの水準に達したため、こうした背景があるからだといわれています。

しかし、経済大国になったにもかかわらず、年間の労働時間は、それほど短縮されていません。欧米諸国に比べると、いまだに年間で200～500時間も長いのです。これが、生活の豊かさを実感できない要因の一つになっています。

これからの時代

大切なのはメリハリのある生活

単に長い時間働けばよいという時代は終わりました。これからは、働くときは一生懸命に働き、休むときはゆとり休むという、メリハリのある生活が大切になる時代です。

11月は、「ゆとり創造月間」です。この機会に、「ゆとりある生活とは何か」を考えてみませんか。

●伝言板

ほけん

●乳幼児の健康診査



3か月児

日時■11月9、30日 13:00～14:00

場所■日向保健所 (☎52-5101)

対象■平成2年8月生まれ

7か月児

日時■11月16日 13:00～14:00

場所■日向保健所 (☎52-5101)

対象■平成2年4月生まれ

1歳児

日時■11月6日 13:00～14:00

場所■市民健康管理センター (☎内線2156)

対象■平成元年10月生まれ

1歳6か月児

日時■11月15日 13:00～14:00

場所■市民健康管理センター (☎内線2156)

対象■平成元年4月生まれ

3歳児

日時■11月2日 13:00～14:00

場所■市民健康管理センター (内線2156)

対象■昭和62年10月生まれ

※時間はいずれも受付の時間です。

母子健康手帳も忘れずに。

上映映画

親子映写会

①ごん太と呼ばれた犬
(劇映画・42分)

②愛の学校ワオレ物語
(アニメーション・25分)

■主催 市教育委員会

■とき 11月21日(水) 19:00～

■ところ 市中央公民館視聴覚室

●11月の休日在宅医

3日■千代田病院(外・整外・胃腸・皮・麻酔科☎52-7111) 柳田医院(産婦人科☎52-2950) 大平医院(内・小児科☎52-3337)

自然と健康イベント'90

とき■10月27日・28日

ところ■延岡総合文化センターほか

※27日には、午後1時からのオープニングセレモニーに続いて、午後2時から大相撲の鳴門親方を講師に迎えて「自然と健康とのかかわり」と題して「すこやか講演会」が開かれます。

第4回しおみの里文化祭

とき■11月3日～5日

ところ■しおみの里

4日■二本医院(産婦・外・胃腸・放射線科☎54-4468) 田中医院(内・小児科☎52-2515) 協和病院(精神・神経科☎54-2806)

11日■鯉島医院(整形外科☎52-8191) 吉森医院(内・胃腸科☎52-4046) 永田医院(産婦人科☎52-3388)

12日■古賀内科胃腸科(☎52-8118) 長田医院(耳鼻・咽喉科☎52-0266) 大久保医院(外・胃腸科☎52-5338) 白石病院(内・放・小児・呼吸器科☎63-1365)

18日■向洋クリニック(泌・理学療法科☎52-5488) 田中病院(内・放・精神科☎63-2211) 日向内科(内・小児・胃腸科☎52-0880) 篠原医院(産婦・肛門科☎63-1059)

23日■三ヶ尻医院(整形外科☎52-5557) 康田医院(産婦・肛門科☎53-7788) 松岡医院(内科☎52-5407) 沼田医院(皮・泌尿器科☎52-3785)

25日■浦上医院(内・外・胃腸科☎52-2936) 山口医院(耳鼻・咽喉科☎52-2203) 鯉島病院(精神・内科☎54-6801)

※当番医がかわる場合があります。

テレホンサービス(☎53-1214)

で確認を!

全国糖尿病週間

11月5日～11日

■愛のご寄付(敬称略)

▷黒木久次郎(本村)▷米原樹(西草場)
▷松本清(切島2)▷谷口繁子(比良)
▷戸高喜一郎(落鹿)▷村上哲也(切島2)
▷森崎咲江(細島)▷日高敏子(中町)
▷高山美知子(美々津)▷林田重男(浜町)
▷松木隆(塩見)▷児玉ユクエ(本谷)
▷児玉常男(細島)▷甲斐美知子(比良)
▷甲斐進(公園通り)

今月の表紙

今年の小学校の運動会は、台風21号の影響で延期され、9日に行われました。

児童には待ちに待った運動会で、秋晴れの下、各プログラムに全力を出して参加していました。

ここ、財光寺南小学校では、来年少学する予定のよい子達を、お兄さんお姉さんが電車ゴッコで集めていました。



ピリオド

「スポーツの秋」、「文化の秋」、「食欲の秋」……と、四季の中では秋を表現する言葉が一番多いのではないでしょう。

運動会や各種スポーツ大会、文化祭などなど、取材ネタはつきることがありません。私も、ただ飛びまわって写真を撮るだけでなく、秋を味わいたいのですが……。それにつけても、撮った写真(ネガ)の整理が大変です。<N>